

## 2025年APEC貿易担当大臣会合・閣僚共同声明(概訳)

令和7年5月16日

- すべての人と将来の世代の繁栄のために、開かれた、ダイナミックで強靱かつ平和なアジア太平洋コミュニティを構築するため、「プトラジャヤ・ビジョン2040」に引き続きコミットする。

### 世界貿易機関(WTO)

- 貿易課題の進展におけるWTOの重要性を認識し、国際貿易制度の重要な一部として、WTOで合意されたルールを認識する。
- WTOは、革新的なアプローチを通じて、全ての機能を改善するため、有意義で必要かつ包括的な改革を行う課題及び必要性を有することを認識する。
- APECの16のエコノミー(参加国・地域)によるWTO漁業補助金協定の受諾を歓迎するとともに、未受諾のエコノミーに対して国内手続を完了するよう呼びかける。
- WTOの農業に関する議論に建設的に参加する必要性を認識する。また、第13回WTO閣僚会議(MC13)で決定された電子的送信に対する関税不賦課モラトリアムの延長に留意する。
- 共同声明イニシアチブ(JSI)を含む、WTOにおけるプルリ(複数国間)交渉の積極的な役割を認識する。また、今日的な貿易課題への取組の進展を歓迎する。
- 「開発のための投資円滑化(IFD)協定」及び「電子商取引に関する協定」をWTOの法的枠組みに組み込むための参加国の取組に留意する。
- IFD協定を支援するためにAPECが発出した声明に留意する。

### アジア太平洋自由貿易圏(FTAAP)

- FTAAPアジェンダへの取組を通じ、アジア太平洋地域の市場主導型の経済統合を進展させるための共有されたコミットメントを再確認する。また、「FTAAPアジェンダの新たな視点に関するイチマ声明」において確認された分野に関する作業を本年開始することにコミットする。
- 「能力構築ニーズ・イニシアチブ(CBNI)」の実施における継続的な努力を歓迎する。

## デジタル

- すべての人がデジタル化の恩恵を確実に受けられるようコミットする。
- 「APECインターネット及びデジタル経済に関するロードマップ(AIDER)」の2026年以降の目標を発展的に設定する必要性を認識する。
- デジタルインフラ整備を奨励するとともに相互運用性を奨励する。
- データフローの促進及びデジタル取引における企業と消費者間の信頼性を強化するための協力を継続する。
- ペーパーレス貿易の促進に関し、電子船荷証券や電子インボイスなどの電子貿易関連書類の越境承認の促進にコミットする。また、そのための官民連携の有効性を認識する。
- 国際連合国際商取引法委員会(UNCITRAL)の「電子的移転可能記録に関するモデル法(MLETR)」に国内法を整合させることを奨励する。

## 人工知能(AI)

- AIが国際貿易の状況を根本的に変える可能性を認識し、税関手続等の貿易促進に資するAIの活用の重要性を認識する。
- 中小・零細企業(MSMEs)を含む民間部門と、AI関連政策に関する情報を共有することを奨励する。
- AIによる変革及び能力構築を支援するため、貿易に関連するAIの基準や技術について情報交換する。

## 連結性・サプライチェーン

- 「APEC連結性ブループリント(2015-2025年)」に引き続きコミットし、その進捗状況の評価を奨励する。
- 「APEC・ビジネス・トラベル・カード(ABTC)」の有益性を再確認する。バーチャルABTCの利用及び受入れを奨励する。
- 「サプライチェーン連結性枠組行動計画フェーズ3(SCFAP III)(2022-2026年)」の重要性を強調する。
- 質の高いインフラ開発及び投資の重要性を再確認する。
- APEC地域におけるサプライチェーンの強靱性を高めるために引き続き議論する。官民対話を含め、APECのサプライチェーンに関する議論への民間分野の参加拡大を奨励する。
- 食料安全保障の実現、食料サプライチェーン断絶の回避、開かれた、公正で、透明な農業・食料システムの促進において貿易が果たす重要な役割を認識する。「APEC食料安全保障ロー

ドマップ2030」の目標にコミットする。

#### **その他**

- 「APECサービス競争力ロードマップ(ASCR)」の取組を認識するとともに、2025年以降の新たなロードマップの枠組みの策定を奨励する。
- 「APEC投資円滑化行動計画(IFAP)」が更新されたことを歓迎する。
- 経済発展のための構造改革を促進する上でAPECが果たす重要な役割を強調する。「優れた規制慣行(GRP)」の有効性を再確認するとともに、標準化や適合性認証に関する協力の強化を歓迎する。
- 「バイオ・循環型・グリーン経済に関するバンコク目標」の重要性を認識する。
- 「環境及び環境関連サービスの参照リスト」の見直しの進展を歓迎する。
- 「フォーマルかつグローバル経済への移行を促進するリマ・ロードマップ(2025-2040年)」は、中小・零細企業のグローバル貿易への参加を拡大させるためのイニシアチブとして認識する。
- 貿易と経済活動への女性の参画を強調する「女性と包摂的成長のためのラ・セレナ・ロードマップ(2019-2030年)」に関する我々の取組を再確認する。
- APECの原則及び提言等のAPECの取組を含め、女性の経済的エンパワーメントの重要性を認識する。